

平成 21 年度

歳入歳出決算補充説明

人 事 委 員 会

人事委員会関係の平成 21 年度歳入歳出決算の概要について、ご説明申し上げます。

まず、歳入決算額についてご説明申し上げます。

「平成 21 年度三重県歳入歳出決算に関する説明書」82 頁の第 9 款 国庫支出金、第 2 項 国庫補助金、第 1 目 総務費補助金において人事委員会関係は、地域活性化・経済危機対策臨時交付金が、予算現額 4 万 5,000 円に対し、収入済額が 3 万 9,000 円であります。

また、138 頁の第 14 款 諸収入、第 5 項 受託事業収入、第 1 目 総務関係受託事業収入において、四日市港管理組合からの公平事務受託事業収入が、予算現額及び収入済額とも 5 万 4,000 円であります。

さらに、144 頁の第 14 款 諸収入、第 8 項 雜入、第 2 目 雜入において、警察官採用候補者試験の共同実施に伴う大阪府警からの収入などが、予算現額 9 万 5,000 円に対し、収入済額が 9 万 5,474 円であります。

なお、収入未済はございません。

つぎに歳出決算額についてご説明申し上げます。

240 頁の第 2 款総務費、第 9 項人事委員会費、第 1 目人事委員会費において予算現額 1 億 2,732 万 1 千円に対して支出済額は 1 億 2,518 万 805 円、不用額は 214 万 195 円であります。

支出済額のうち、人件費は 1 億 950 万 9,222 円、その他の事務費は 1,567 万 1,583 円であります。

支出済額の内訳といたしましては、人事委員会の開催、事務局職員の人件費等事務局の運営に要した経費 1 億 1,544 万 2,273 円、給与関係調査に要した経費 131 万 1,188 円、各種競争試験及び選考試験等の実施に要した経費 797 万 2,145 円、公平審査関係及び労働基準監督業務に要した経費 45 万 5,199 円であります。不用額 214 万 195 円は、人件費及び事務費の執行残であります。

なお、監査委員意見は特にございません。

以上、簡単ではございますが、人事委員会関係の平成 21 年度歳入歳出決算の概要説明を終わります。

なにとぞ、よろしくご審議いただきますようお願い申し上げます。